

小学生(低学年)向け



『きみは、ぼうけんか』

シャルザード・シャルジェルディー/文 ガザル・ファトゥヒー/絵 愛甲恵子/訳
ブロンズ新社 ¥1,540 (税込)

戦争で家族の思い出が詰まった家が壊された。兄は幼い私を「ぼうけんかになりたくない？」と誘う。戦火から逃れるために街を出て、馬よりも速く走り、外で眠り、海を越える。難民となった幼い兄妹が、支え合いながら強く生きる姿を描く。



『クジラがしんだら』

江口絵理/文 かわさきゆんいち/絵 藤原義弘/監修
童心社 ¥1,980 (税込)

長い一生を終えて海の底に沈んだクジラ。その体は、深海の生き物たちにとっては久しぶりのご馳走！クジラの死骸に集まり肉を食べる。残った骨の中まで食べ尽くされると…。『鯨骨生物群集』をテーマに、命の繋がりと深海の神秘を描く。



『こてんちゃんかきた！』

いとうみく/作 かのうかりん/絵
理論社 ¥1,430 (税込)

背中に羽、手にうちわ、足元は下駄、ちょっと偉そうな態度。僕たちのクラスに来た転校生こてんちゃんは、少し変わっているが、意外と素直なところが憎めない。一緒に過ごすうちに僕は…。人と違っていても大丈夫と、心が軽くなる。



『しょうぼうじどうしゃのあかいねじ』

たるいしまこ/作
福音館書店 ¥1,100 (税込)

さとの宝箱の中にあった、消防自動車の赤いねじが羨ましいひかる。さとの父が勤める工場で、白い車にポンプやはしごを取り付けて赤く塗り、消防自動車が完成するまでの様子を見学する。赤いねじは一体どこに使われているのだろうか？



『シロツメクサはともだち』

鈴木純/著
ブロンズ新社 ¥1,540 (税込)

道を歩いていたら、シロツメクサに呼ばれた。「わたしたちのこと、ほんとうによく知ってる？」まん丸に見える花は、実は細長い小さな花が集まってできている。種や、葉の模様や形など、身近なシロツメクサの不思議を紹介する写真絵本。



『そらのいろ』

荒木健太郎/文・写真・絵
金の星社 ¥1,540 (税込)

空の色は、時間帯や空気中のチリ、湿気などによって変化する。太陽が地平線に沈み、空がうす明るい「薄明」の時間には、空の色は刻々と美しく変わっていく。美しい空の写真とともに、空の色の仕組みをわかりやすく解説する科学絵本。



『パインさんのごちゃまぜかんばん』

レオナード・ケスラー/さく 小宮由/やく
大日本図書 ¥1,540 (税込)

町長から、町中全ての看板の作り替えを頼まれた看板屋のパインさん。眼鏡が見当たらず、ぼんやりしか見えない中で看板を取り付けると、全ての看板がごちゃまぜに付き、町は大混乱に…。小学校低学年の一人読みにぴったりの楽しいお話。



『ペンギンゆうゆ』

萩原智子/さく うよ高山/え
文芸社 ¥1,650 (税込)

夜の水族館で、年に一度のペンギンたちの水泳大会が開かれた。ゆうゆは1位になったテンテンに憧れ、アシカやカエルなど水族館のみんなにアドバイスをもらいながら練習に励む。元競泳日本代表の著者が、泳ぎのコツもわかりやすく伝える。

★ その他のおすすめの本 ★

『「歩」が「と」に大へんしん！』

川北亮司/作 藤本四郎/絵 汐文社 ¥1,650 (税込)

『おなじところちがうところ』

新井洋行/作 獄まいこ/絵 くもん出版 ¥1,540 (税込)

『きこえないこえ』

内田麟太郎/作 竹上妙/絵 佼成出版社 ¥1,540 (税込)

『小学校の生活ずかん』

はまのゆか/絵 Gakken ¥1,650 (税込)

『ひみつのたからもの』

豊福まきこ/作 BL出版 ¥1,650 (税込)

『ひみつのとっくん』

工藤純子/作 田中六六/絵 金の星社 ¥1,430 (税込)

『ぼくのカキだよ！』

市川里美/作 BL出版 ¥1,650 (税込)

『ぼくのねこポー』

岩瀬成子/作 松成真理子/絵 PHP 研究所 ¥1,430 (税込)

『ほんとにともだち？』

如月かずさ/作 高橋和枝/絵 小峰書店 ¥1,430 (税込)

『まねをしました』

すずきみえ/作 下平けいすけ/絵 文研出版 ¥1,430 (税込)

『ライオンのくのにのネズミ』

さかとくみ雪/作 中央公論新社 ¥1,760 (税込)

『わすれていいから』

大森裕子/著 KADOKAWA ¥1,650 (税込)